

平成 24 年 8 月 6 日 (月)

中部電力 東桜会館

平成 24 年度 第 3 回

同志社校友会愛知支部 総会・懇親会実行委員会 議事メモ

1. 実行委員長あいさつ

前回実行委員会からの支部の動向・講演者選考のいきさつ等について

2. 総会・講演会・懇親会について

① 進行分科会

宮谷委員より講演者選考のいきさつについて説明がなされ、当初検討していた作家保阪正康氏との対談ではなく、NHK 大河ドラマ「八重の桜」チーフプロデューサーである内藤慎介氏の単独講演とする事で準備を進めたい旨の提案がなされた。

橋本実行委員長からも補足的な説明がなされた上で、実行委員会として内藤氏の単独講演として今後準備を進めていくこととした。

さらに演題についても議論がなされ、実行委員会として「大河ドラマ「八重の桜」が伝えたいこと」～稀代のハンサムマン・新島襄とハンサムウーマン・新島八重的生き方とは～という演題を第一候補とした上で、内藤氏と最終調整をした上で担当者である宮谷委員に最終的な判断を委ねる事とした。

② 編集分科会

濱田委員により作成された、案内状(チラシ)とチケットの原案が配布され、各委員より出された意見を踏まえ若干の修正をした上で常任理事会に提示し、(広告原稿が揃った段階で)最終的な印刷作業を開始する事を確認した。

③ 催事分科会

加藤委員・氏家委員より、本年度は従来行っていたスライドショー中心の懇親会から内容を一新する点について説明がなされ、「同志社メモリーの共有深化」と「新しい出会いの機会創出」をテーマとした懇親会案が提示され、今後役割分担等さらに具体的に検討を進めていく旨説明がなされた。

さらに、抽選会・グッズ販売についても行う事を前提にして今後具体的内容を検討していく事になった。

④ 総務分科会

正木委員より、印刷作業を含めた今後のスケジュールについて説明がなされた。

3. 次回日程

次回—10月3日(水) 最終回11月13日(火)を予定

以上